2007年11月2日

定 価 1部140円(本体133円干共200円) 1年分 〒共 紙代のみ 5,000 円 3,500 円 振替 00140-9-145275 本紙を購読ご希望の方は、前金を そえて、お近くのキリスト教書店 へお申し込み下さい

教会の購読料は負担金に含みます

日本基督教団 169-0051 東京都新宿区西早稲田 2-3-18日 本 キ リ ス ト 教 会 館 内 電 話

> FAX03(3207)3918 発 行 人 内 藤留幸 編集主筆
> 竹 澤知代志

> > 中東の地で共に考え、感じ

世界各地から集った

年が集った。極東の日本か らは、二名が参加した。 学生、二七歳の社会人、三 ガーナ、南アフリカで開か ショップは、 の教会から送り出された青 ア、レバノン、韓国、日本 って進められているプロジ)歳の牧師、 アラブの地に、十八歳の大 リーブ、なつめやしの実る 平和構築にむけたワーク カ、トーゴ、 二〇名が参加した。オ 、E^{MS})によ 南西ドイツ宣 さまざまな青 三二歳のファ インドネシ

福祉事業団によって創設さ

生きる力、生かす力を育み、 来にむけた教育は、EMS、 る。子どもたちの確かな未 ドイツの諸教会の支援によ その他の組織(例、EVS)、 って実現されている。 未来にむかって歩いてい 歳までの男子、 三〇〇名が 全人的な教育が実践されて 国籍…などの違いを超え、 六歳から二〇 ダン川が流れ入る死海に浮 ムを走った。そして、ヨル いた。アンマンからペトラ

アンマンからペトラへは4時間半のバスの旅

中東の地ーヨルダンで 一〇〇七年八月、アンマ の宣教会、シリア孤児施設 Schneller Schoolが のヨルダンで開催された。 もパートナーとして世界宣 ための学校として、EMS 生活環境にあった子どもの 挙げられる。この学校は、 とつとして、 ンマンで開催する理由のひ のワークショップは、中東 で構成され、日本基督教団 力の十七のパートナー教会 る世界宣教と州教会をつな て設立され、ドイツにおけ 教の歩みを強くしている。 宣教協会、アジア・アフリ ぐ働きをしている。州教会、 EMSは、一九七二年、 回目を迎えた二〇〇七年 九五九年、孤児や厳しい ここヨルダンの首都、ア Theodor アンマン~ペトラ

ここでは、宗教、文化、 へ赴いた。 学校を離れ、ヨルダン南部 世界遺産のペトラを歩 ワークショップ八日目、

ナ難民キャンプが広がり、 学校の隣には、パレスチ だった。 遺跡を巡った。あの迫力と へは、四時間半のバスの旅 炎天下、命の水を携えて

端から北へ向かった。二つ けた。ワディ・ラムの鮮や 日、ジープで砂漠を走り抜 美しさは忘れられない。 バスはヨルダン南 꽢 争を見つめた。 ろうか。

私たちは、

乗換を含めて、約二〇時間

日本からアンマンへは、

かかる。学生キリスト教友

枯渇か。何に貯めようか。

た。より深刻なのは、霊の も、希望さえも有料化し から感謝する。

なつながりに恵まれた。 心

とも夢があり、教育があっ

た。しかし、今や教育も夢

死海へ 焼け前の塩の湖に浮いた。 黄金色に輝くさざなみも、 のチェックポイントを通過

赤い砂漠のワディ・ラ 二日の旅は終わった。 感謝の祈りとともに、 され、私たちを創造される 残っている。 神さまは、天と地を創造 泊

迫る紛争であるからだ。和

た。それは、私に迫る紛争

隣人に、

、私たちに

は、

に和解の道を探し合っ

解の道はいくつも示され

強烈な塩味も鮮明に記憶に

のだろうか。どうしたら、 つことができるのだろう 鎮められるのだろうか。 平和へ続く道、 紛争は、なぜ起きるのだ なぜ繰り返される 自身に迫る紛 人間の怒り

映画で知る光景を目の当たりに

平安へ続く道を探った。互 りは武力に変わり、憎しみ と憎しみばかりだった。 は復讐となっていた。私た 主が示される平和と 怒 ゆく らた。

青年の群れを拡げなが 道はこれから開かれて

讃美の歌と、 感謝をもって

会は日曜日に礼拝を守り、 日曜日は働く。しかし、 イスラム暦のヨルダンで 金曜日と土曜日に休み、 ちていた。私たちは町の教 讃美の歌と感謝の祈りをも 会に招かれ、礼拝する群れ 言葉によって、より真実と ップでの体験が、祈りと御 讃美し、聖餐に与った。神 なっていくことを覚えた。 した。そして、ワークショ さまにつながる歓びを強く 人々は教会で祈る歓びに満 に加えられた。ともに祈り、

会い、豊かな交わりと新た って、ワークショップは終 って、信仰に生きる友と出 主の導きと篤き祈りによ | 味を帯びている。光、水、 | る今日、発表時以上に現実 んだきり、 ▼昔の牧師家庭には貧しく ば手に入らない時代になっ と思う。格差社会が言われ 高い評価を得ても良かった 想を持ちながら、極めてリ 容赦を。▼大胆ない上的発 は絶版。不正確な引用はご なかった。図書館で一度読 た。飢える前に窒息する。 空気さえも、お金がなけれ アルなこの作品は、もっと ったことも、最近まで知ら んだ。映画化も、絵本にな 原作も絵本も今

で、またある時は、母語で。 合わせた。ある時は、 終わりに、私たちは祈りを 合った。一日の始まりに、 もに考え、感じ合い、 朴な子どもたちと触れ合い リーに滞在し、 ながら、平和について、と 私たちは、学校のドミト 明るく、素

空の下で、夜風の中で、 誰かが歌 砂

平和をともに考え、 感じ合い、 祈る

ろうか。 壁は、何を表しているのだ

い始めると、一人また一人 美の歌があった。歌はいつ そして、そこにはいつも讃 とその響きに重なった。

EMSの群れとともに、平 和の主イエス・キリストの であった。そして、教会や ていく方法を体得すること

つの体験的なプログラムが る、②紛争の構造を知る、

ことはなく、鐘の音のよう に与る歓びに満ちながら りを謳った。 に柔らかに響いている。

たちの働きを考える、の四 探る、④平和にむけた青年 示す道を進むことであっ ③身近な紛争の解決方法を プでは、①異文化を体験す 十四日間のワークショッ

色の虹よりも複雑な二〇色 まな文化に生きていた。七 七色の虹よりも複雑な しかし、

ップのテーマは、キリスト 争を解決し、平和を建設し 青年が、非暴力によって紛 にあって生き、生かされる 平和にむけたワークショ ともに謳った讃美の歌 今も私の中で鳴りやむ 神さまの恵み 描いた。全身で取り組み、 や活動には参加者の意見や 体感し、 新鮮な気持ちで臨んだ。 っていった。 ぎとめた。日ごとに交わり は、互いを高め合い、つな た。ひとり一人の思いと力 いという熱意が感じられ 要望が反映され、より充実 った。これらのプログラム だった。聴き、話し、書き、 像し、創造することの連続 変化に富んでいた。いつも ション、体験ゲーム、 行われた。全体ディスカッ は豊かに、そして、深くな ープワーク、個別活動…と、 したワークショップにした 体験となる活動だ

私たちはさまざ

てもらう歩みが、平和と平 互いにゆるしあい、相手を 受け容れ、自分を受け容れ ることもあった。そのたび 決を目指した。違いに耐え、 に、私たちは話し合い、 違いがあった。窮屈に思え

の群れだった。たくさんの 解 安へ続くことを知った。そ 掟である。(ヨハネ福音書15 いなさい。これがわたしの して、御言葉に聴き、祈り したように、互いに愛し合 わたしがあなたがたを愛

けが、何本も肩に担いで登

く、当日、地主の子どもだ ることの出来た生徒はな 高騰する。貧しい村の小学

生で、チューブを手に入れ

られる自転車のチューブが

る者が現れた。空気を貯め

ぎるまでの五分間のことら しい。息を止める練習をす

接近、通り過 星が地球に最 た。ハレー彗 う噂が広まっ くなる」とい ▼「空気がな

校する。▼四〇年程前に、

児童文学専門誌で、短編

『空気がなくなる日』を読



南アフリカのボンギさんを挟んで、 左が小倉沙央里さん、右が筆者

報告する。 そしてアンマンへの道のり 愛会は、日本からドバイ、 深い感謝をもって、ここに を強く支えてくださった。 (馬杉翠報/ 五反田教会員)

負担金の賦課方法を学びえ

続き

会議開かる

08年度負担金総額

第5総会期第一回全国財

第二日目は鈴木務予算決

行った。のち髙橋豊年金局

を求めた。

理事長が、各教区から出さ

ソフト導入の実際をテーマ

④粉谷勝巳委員はPCA

をしながら質疑応答。各教 区の関心の高さが示され

的に作成される操作の実演

すれば、あとの書類は自動 にして発題。 伝票だけ入力

(稲垣正策•長島恵子報

い予算編成となる

〇八年度予算案について

端緒ともなっており、

更な

08年度厳

算委員会は、 第35総会期第三回予算決 | 年度予算案編成を中心に協 背三四~二 <u> 勢団二〇〇八</u> 議がなされた。 今委員会での主な課題 | は、他に二〇〇八年度教区 の負担金算定、全国財務委

-丸となって難題に取り組む 員長会議の開催であった。 年度対〇五年度比では 止め、数字に反映させるべ

の二億六、九八〇万円と設 額で一、一〇〇万円の減額 て〇八年度負担金を一%減 を行ったことになる。従っ 度一%減を四年間続け、総

負担金はO四年度から年

| 0月||日~||日、

越沖地震救援募金のお願

い」の全国発送と募金状況

の件(九月二八日現在、五

三七〇人減の九五、六三六 の現住陪餐会員総数は〇四 く再計算がなされた。全国 陪餐会員数減少を重く受け 担金については、その算定 基準となる全国教会の現住 人となっている。 予算編成の基礎となる負 では、逆に増額となるとこ

「拝の後、諸報告を受けた。 教団会議室にて開催され 総会期第三回社会委員会が 柴田彰委員による開会礼

| 三六件・ | 三、七二六、六二

第3回予算決算委員会 | 員の減少数が異なることか 一定し、現行計算方式により 賦課額案が策定された。 ら、減少割合の少ない教区 教区によって現住陪餐会

> が二億八、一九〇万円、収益 八万円の予算編成となっ 事業会計のそれが二、九七 にした経常会計の収支総額 負担金収入一%減を基

われ、沖縄教区を含む全教 同日午後四時三〇分から行 全国財務委員長会議は、

せたことによる収支バラン

一方、今年度から経常会

圧縮を重ねきており、 方針を貫くために、圧縮に 負担金収入のみによる運営 に近い状況であることが指 教団本部事務局会計は、

谷勝巳委員が紹介した。 算委員会の評価会におい 会議後に行われた予算決

請を受けて、「諸教区・諸 を予決の追加プロジェクト 教会の財務等の状況分析」 会議に出されていた要

************************************* スをとる上での課題も、逆 計と収益事業会計を分離さ 問題点の方向性を見出す 区が出席した。予算決算委

摘されている。

社会委員会で講演を聴く 主な報告事項は①「新潟中 | 教会) より新潟中越沖地震 へ五七五、五〇〇円の支援 として設定することとし

| 六円) ②PCT (台湾長老 | 二八日現在、四六五件・ | 員会扱いの募金総額は九月 半島地震救援募金で社会委 献金を受領した件、③能登 のあしたをひらく市民の集 開催の「ハンセン病療養所 送付した件、⑥八月二二日 議声明と死刑廃止要望書を 管が完了した件、⑤八月二 い」へ出席した件、⑦『第 一日の死刑執行に対する抗

教保育所同盟への融資金移 した。また④日本キリスト

四三九、七三五円を確認

四二号社会委員会通信号二|震」のチャリティー・コン 島地震」「新潟県中越沖地 る「社会福祉施設援助金へ と無認可で法人格を持たな の推薦のお願い」を各教区 へ発送するとした。さらに い開拓的社会事業へ援助す

員会が導入を勧めているP (鈴木功男報) っていき、講師との交渉に 的に社会問題化している家 にて開催し、テーマは今日 国社会委員長会議」を来年 と在日大韓基督教会との宣 〇〇六年度社会委員会関係 期療養中の教師ヘクリスマ 庭崩壊やロ>、虐待等に絞 教協議会報告等である。 スプレゼントを届ける為の 入るとした。別件では、長 六月十六日~十七日に東京 「長期療養教師調査」依頼 協議事項では、今期の「全 8第二回日本基督教団

関わることを確認した。 校長の小倉義明先生より 女子聖学院中学·高等学校 教育基本法改定とキリス また今回の委員会では、 ートに協賛し、積極的に 定の問題性と今後の課題を

演を頂いた。キリスト教学 **- 教学校」についてのご講** 井博文氏(長崎古町教会牧 員会より欠員補充として福 掲載予定である。なお今委 説かれた。本講演内容は、 師)が新委員となり委員会 後日『社会委員会通信』に に加わった。 (上地武報)

*********************************** 校の現場から教育基本法改

会」の機構的位置付け びり議論

教区活動連帯金

日 (火) 午後一時三〇分か ら教団会議室で開催され 帯金配分協議会が九月二五 前年度の教区活動連帯金 100七年度教区活動連 て触れ、教区間互助を基調 在の「配分協議会」は第27 けて始められた経緯につい の受入れ額を下回らないこ と、教区間互助の精神を維 とを目標として行われたこ 回教団総会議案の承認を受 持するためには相互の信頼 としそれまでの「平衡資金」 認では、東京教区より過年 正の上承認した。諸報告承 た〇八年度配分額案につい 配分検討委員会より出され より訂正の報告がなされ 報告に含まれていないとの た。続いて教区活動連帯金 指摘があり、計良担当幹事 度分として拠出した金額が

配分協議会 体が大雑把な内容であり、 は「配分協議会」の位置づ できないとの意見も出され けが明確でない中では協議 を設置した教団総会議案自 たが、現在の「配分協議会」 て協議が行われた。協議で 選任することを決定して閉 託した。その〇七年度「配 内に抑える調整をすること の変動が大きすぎるとの意 受入れ教区において年度毎 内藤総幹事は総幹事の責任 分検討委員」には前年度と を「配分検討委員会」に委 〇%超えるものを、一〇% 前年度配分額との差額が一 見もあり、拠出、受入とも 四国、九州の四教区議長を 継続して、西東京、神奈川、 た。「配分額案」については、 において対処すると約束し けが教団として行われて来 配分を決定していかねばな なかった実情があるため、 分協議会」の機構的位置づ らない任務と平行して、「配

多くの課題に積極的に取り組む



教

つ自然災害の被害など、 長が、「今会議は各教区が持 委員が開会の祈りを捧げた 様々の課題を覚え、支え合 祈りあっていくことを 飯塚拓也予算決算委員 るが、今後は会計監査委員

大事にしたい」と挨拶をし 務状況②教区における教会 第一日目は①各教区の財 伝道所への負担金賦課基 アンケート結果から-を が課題であり、鋭意努力し 会も指摘しているように、 が落ちている中で協力する きている。全体として教勢 員会の活動が重要になって 各財務諸表の合算表の作成 ている。また、世界宣教委

〇〇六年度決算書に基づき ことが大切である」との趣 ①秋山徹出版局長及び櫻

局があり会計は独立してい 務局、出版局、年金局の三 員会で竹前総幹事の後任と まり、冒頭新任の内藤留幸 総幹事が「七月五日の常議 して選任された。教団に事 岐点などに質問が集中し などの定期刊行物の損益分 れた質問や意見に答える形 では出版局の「信徒の友」 で見解を述べた。質疑応答 ②二〇〇六年度事務局の

とが出来た」旨、報告を行 額を五〇二万円計上するこ 幹事が決算書に基づき、「全 て予算内で執行され収支差 財務報告を、計良祐時財務 ③二〇〇八年度予算及び

それぞれ決算概況の報告を るなど、資料に基づき詳細 な報告を行い各教区の理解 教団負担金については飯塚 要を述べ、昨年度に引き続



を行い、「配分協議会」の と挨拶をもって開会し、続 村忠規四国教区議長の祈祷 配分検討委員会委員長の野 いて内藤留幸総幹事が挨拶

関係と教区活動の独自性を

認め合う両義性が必要であ

ると述べた。

と述べた。 況になったかを調査したい 教団内の機構的位置づけに ついて何故現在のような状 その後、高柳竜二神奈川

会を行い、議長に野村忠規

協議事項に入る前に組織

教区議長が発題を行い、 現 議に入った。前年度「配分 協議会」議事録を若干の訂

配分協議会」が年度毎に

西畑望報)

教会・伝道所からなる少数規模の れる)の二県にまたがり、四八の

教区です。また四八ヶ所の内、

経

教区

化するための努力 特設委員会を常設 す。また、人権問題 続けられていま

い」というものです。

常に財政的には厳しく、教区活

交換をした。

発題をし、委員会での意見 万々への対応」についての が「教会における心病む

協議し、全国に献金を呼び

かけることとした。また、交

開催のための資金について 容を協議した。その交流会

を続けています。

国」とも言われ、雨が少ない)鳥 取県(冬ともなれば雪にも悩まさ

東中国教区は岡山県(「晴れの

口」の設置を目指して、現在相談員 セクシュアルハラスメント相談窓

共に担い、対話と交わりを通して

教区と教会は今日の宣教の課題を 容には、教団の歴史を踏まえつつ、

ています。「伝道と人権・平和へ 教区宣教論を深めることが示され

取り組みを分離しては考えな

障がいの理解を深めるために

回障害者差別問題小委員会

内容として、加藤幹夫委員

予定の交流会についての内

京都新宿区)にて開催する

るために学習会を行った。 病について」

の理解を深め

の養成講座が鋭意

東中国

教区として キリストにある

か、

まだまだ教区内の諸教会の理

解は得ているとはいえない状況で

があったと聞いています。その内 のにはかなりの議論と先達の苦労

別問題小委員会が開催され

主な議事の第一は、「心の

て。二〇〇八年六月十七、

える全国交流集会」につい

第三は、「『障がい』を考

十八日、戸山サンライズ(東

室に於いて第二回障害者差

信をして行く。

ページにアップして情報発

十月一~二日、教団会議

宮﨑達雄

す。

また、二〇〇八年度を目処に

(3)

間の財政的な助け合いの充実で

教会強化献金制度があります

枚のものですが、これを策定する

(東中国教区総会議長)

を集めてその都度、ホーム 教会の取り組みやアイデア かいについての各教区、各 らの情報発信をはじめ、

協議をして作成を行った。

にした。その内容についての

情報を集めること

従って教区の重要課題は、

五年五月二三日第44回定期教区総

を行なって行きたいと考えていま 区として、バランスのとれた運営

教基本方策」 があります (一九九

東中国教区には「東中国教区宣

しいのですが、キリストにある教 動に充分な予算を当てることが難

ジを開設し、この委員会か

問題に関するアンケート」

に、各教区宛てに「障がい者

-ジについて。 ホームペー

第二は、委員会ホームペ

流会をより豊かにするため

会で可決)。B5サイズの小さな

会が三一ヶ所もあるのが現状で 常会計が年間五〇〇万円未満の教

全教団的取り組みとなるように 第2回「能登半島地震」被災教会会堂等再建支援委員会

被災教会会堂等再建支援委 第二回 「能登半島地震」 で開催された。 被災現地、能登半島・輪島|関連施設を高橋潤中部教区

が、九月十九日~二〇日に員会(以下、委員会という) 災された教会、

今回の委員会の前後に被 伝道所及び

員長の案内で問安した。(十 登半島地震被災教会再建委 来伝道所、羽咋教会、羽咋 園、輪島教会、二〇日に富 九日に七尾教会、七尾幼稚

議長と小宮山剛中部教区能 白百合幼稚園を問安)

|受けるとともに、現状認識 状況、再建の状況、今後の 伝道所、関連施設の被災の 教師、信徒の方から説明を 再建計画等について、関係 そこで、それぞれの教会、

八月からはじめた委員会の 続いて、教団事務局より、

員会が九月二一日に教団会

被災教会会堂等再建支援委

(2)関東教区報告

飯塚拓也関東教区被災支

おいて、地域の人々にも親

しまれ、利用してもらえる

第四回「新潟県中越地震」

円をそれぞれ送金した。

月末に完成を予定してい

る。教会堂は新しい土地に

募金状況についての報告を 以後、協議に入り、募金 (1)事務局報告 議室で開かれた。

> 緊急支援について報告をう 況および「中越沖地震」の 中越地震被災教会の再建状 援センター統括主任から、

た保育園の補修工事も十月 ③小出教会 先行させてい

末には完成の見込みとなっ

よう考えている。

け協議した。

四件。 は三、四〇六、八四九円。九 八日の報告から増えた金額

ている。

工事は九月に起工式を行い

となる。

た。新会堂の再建はその後

ってきている。会堂等の再

①十日町教会 牧師館再建

年内完成を目標に進められ

④柏崎センター 関東教区

るため、全国諸教会からの 建に伴う支払資金を支援す

をうけ、新会堂の定礎式を ②見附教会 全国的な支援

_

援するために、新潟地区の

越沖地震」による被災教会

を覚える集会を通じお願い 募金を支援ニュース、震災

は今年七月に発生した「中

金の一部を既に送金したこ 関連施設に再建に必要な資 とが、中部教区扱いの再建 の中で緊急を要する教会、 ついての報告を受けた。そ 部教区の取り組み、経過に 献金会計報告の中で示され 地震被災教会再建委員長よ 前回の委員会以降の中

事進捗、募金は今

歩

第4回「新潟県中越地震」被災教会会堂等再建支援委員会

の主旨にあるように、これ 形態があるようだが、議案 運営について話し合った。 再建計画等、今後の活動、 募金については、様々な

輪島で委員会を開催

団的取り組みとなるように

を行った。 された高橋中部教区議長及 び小宮山中部教区能登半島 委員会は、はじめに陪席

日現在)一六四、O五四、二 ①献金累計額(九月十八

会のもとに結集出来る全教 らの支援募金が、この委員 五三円。このうち、六月二

所

築着手金四、七五〇、〇〇〇 | 行い、七月末に着工、 着手金一四、六〇〇、〇〇〇 ②八月に見附教会へ建築 十日町教会へ牧師館建

教

寸

新

報

土台工事の始まった七尾教会牧師館

努めていくことを確認し

回の問安の状況等をふまえ て、それぞれの教会、伝道 再建支援については、 関連施設の再建計画の 次に、今回の問安の状況

していくこととする

詳細について把握、理解し 思われるので、委員会とし て、再建計画の詳細を確認 ておくことが必要であると

に発行することとした。 関するニュースを十月上旬 などを含めて、再建支援に

月二〇日に開催予定。 次回、第三回委員会は七

教会、伝道所の協力を得て 利用者は奉仕者、スタッフ ボランティアセンターを設 置運営してきた。その働き でに四七日間にわたった。 は設置後八月に閉鎖するま

志村卯三郎氏(隠退教師)

THE PARTY OF THE P

(3)支援計画 動拠点となった。 をあわせのベ四八〇人の活 以上の報告をうけ、当委

員会の支援計画を協議決定 中越地震の募金目標額一 歳。山梨県に生まれる。 七月六日、逝去。一〇三

響してか、三年前の「中越 億八千万円を達成するため 地震」募金の伸びが鈍くな 地震」と打ち続く災害が影 には、あと千六百万円の募 「能登半島地震」「中越沖 口日本人教会、駒繋教会、 卒業後、日本組合基督教会 の康子さん。 を務め隠退した。遺族は妻 ら八六年まで元標教会牧師 洛南教会に赴任。その後漢 九三四年同志社大学神学部 赤坂教会を牧会。 四八年か

小川陽彦氏(隈府教会主任

担任教師)

九九五年准允受領後、幕張 〇〇〇年から隈府教会牧師 会、山鹿教会を牧会し、二 教会に赴任。その後美祢教 を務めた。遺族は母のレイ 八月十三日、逝去。五 山口県に生まれる。

障害者差別問題小委員会からお知らせとお願い

各教会の障がい者への細かい配慮を希望します。

情報を共有するためにホームページを開設しました。ご利用下さい。 http://sky.geocities.jp/uccjshogai/

「『障がい』を考える全国交流会」 を開催します。

時/2008年6月17日(火)~18日(水) 場 所/戸山サンライズ (東京都新宿区) 交流会のための資金が必要です。

振替番号 / 00140 - 9 - 145275 加入者名/日本基督教団

*振替用紙の通信欄に「障がい」と明記して下さい。

皆さんの温かい献金をお待ちしています。

半~16時半/所=日本基督 藤富寿牧師/主催・問合せ ンター運営委員会(含07 =日本基督教団部落解放セ 本一廣牧師、記念講演=|遠 教団信濃町教会/礼拝=谷 ンターの開所25周年感謝会 ☆日本基督教団部落解放セ 、時=11月20日(火)13時

2-875-8470

お知らせ

(樋田利明報) 子さん。

(4)

夏期伝道実習で台湾に一ヶ月ほど

1980年8月、神学生時代の

て、台北からバスで高雄に向かっ た。日本からの献金をお届けし 犯をかくまった容疑で投獄中だっ

俊明総幹事が不在で、自宅に政治

また、PCT総会事務所では高

れていた。当時の政府は国民党

と略)の宣教協約の改訂が検討さ

描かれている。また表紙の

すます広がっている。

台湾基督長老教会(以下PCT

1983年当時、日本基督教団

滞在した。神学校卒業も近くなっ 携えて、真夏の台湾に向け出発し 刷りたての「高雄通信」創刊号を 3年8月、産声をあげたばかりの 南部を目指すことにした。 198 て台北の日語教会の長老からお誘 後援会の仲間に励まされながら、 いを受けたりもしたが、私はまだ すが付けられていない地を求めて

迎えてくださり、郊外の淡水では 医療伝道会の堀田久子宣教師が出 台北に到着すると、キリスト教

> する機会を得て、讚美と証しの礼 手とピアニストのお二人をお招き

9月には、日本からソプラノ歌

ードなどを準備する。

拜を持つことができ感謝だった。

の本当の意味を問うた。そんな

価値観の大転換に人生

てキリスト教に触れ、信仰をす MCAの聖書研究会などを通じ

経験したが、親の理解を得られ

亡くなる、という大きな危機を

たことには深い感謝を覚えた。

教員としてはすでに一線を退

んなりと受入れられたのは驚き

果である。

門をくぐった。 従姉がクリスチ 加したことをきっかけに教会の

いたYMCAの英語クラスに参 1、金沢教会を会場に開かれて

である。

神宮さんは、「唯、神

の招き」と言う。

ャンであったこと、他にも教会

たのは、伝道の困難な地でより

した。公立学校での働きを続け

かし、目下、神宮さんの目標は、 は負ってゆくつもりである。 し いている。 退職者としての責任

会が来年に控えている百周年

教員として公立学校一筋で通

多くの人にキリスト者としての

に触れるきっかけはあったが

教会の門をくぐったことを意識

証しすることができたからだ。

生徒や保護者に向けて、信仰に

たのはこの時である。 実家は米穀商、父は家業のほ

め、家庭集会すら原則的に許され党支配体制で戒厳令下にあったた ず、台湾語聖書の使用や台湾語の うして私たちの派遣は、この協約 Tとの宣教協約を決議、翌198 1984年11月、教団総会はPC 議されていた。また、中華人民共 説教を禁ずる言語法案が国会で審 ようになった。そうした状況下、 和国政府が国連代表権を得たこと 出席して調印式が行なわれた。 こ により、台湾は国際的に孤立する に基づく最初の交流となった。 日曜礼拝は、初めは六合教会(鍾 台湾側の総会に教団議長も

日本から切り離された 老教会の礼拝は今でも 台湾語が使われている。 から台湾語を学んだ。長 南部では台湾語が必要 桂松牧師)に出席した。 ったことで、友人が与え であるため、教会で長老 へ一年間ほど聴講に行 日本語教会の使命は、 台南神学校研究科 近郊の教会での奉 立して滞在は52年にもなる。 杖な ペイン人神父で、教会や学校を設 った。受賞者の最高齢は95歳のス 名選ばれたが、私もその光栄に与 る外国人宣教師の表彰式が行なわ を迎えた、7月に、台湾政府によ しで自分の足で立ち、伝道者の足 して出かけている。日本語教会の 立高雄大学へ第二外国語の講師と 今年、台湾に遣わされて25年目 青年伝道の必要性も感じて、国 PCT所属の宣教師から4 福音の種まきにつきる。

は強いなと感心させられた。 日本と台湾の宣教の前進のため 日本語教会が用いられんこと

孤独な駐在員の魂への

す台湾の高齢の人々と

福音宣教と、日本語を話

宣教師からの声

天国はどの地からも通じている 義行 林田

(台湾基督長老教会•高雄日本語教会宣教師)

られる収穫があった。

均して15名ほど、その う。朝の日曜学校は平 る道の模索だ。日曜日 内4、5名は保護者が に二回の礼拝を行な ともに生き

牧師は流暢な中国語をお話しにな

言葉の学びの大切さを実感し

もご挨拶することができた。加藤 加藤実牧師夫妻(教団宣教師)に

間帯で、夏場はスコー 含まれる。 員や台湾のお年寄り 後の日差しの強い時 う。礼拝の時間は、午 には日本人の出向社 出席は25名前後。 礼拝 帰国留学生などが集 日本語教会の礼拝

ルになることもある

吉村美穂姉、チェン加寿子姉とともに 讃美と証しの伝道礼拝で(9月9日)

『僕んちは教会だった』出版記念 地震被災教会支援

のクリスマスには、高俊明牧師が リスマスに伝道集会を開く。

園児と家族を招待して100名ほ お話に来て下さった。例年、

とが集うため、聖句カレンダーや

た。

年に3回ほど、母の日、

秋

度も休むことなく続けられてき

が、

幸いなことに礼拝は創立以来

・コンサート開催



た。(写真) 記したエピソード二〇編 の長男として生まれ、牧師 の少年期から思春期の経験 師家庭に生まれた陣内さん 法人早稲田奉仕園)が行わ 家庭ならではの生い立ちを 牧会していた陣内厚生牧師 た。 山口・宇部緑橋教会を 止され、一冊にまとめられ 連載されたものに加筆・修 刊カドカワ』(角川書店) に 初頭に音楽・文芸雑誌『月 を綴ったもので、九〇年代 版局刊・一〇五〇円) は牧 った』(日本キリスト教団出 れたもの。『僕んちは教会だ セイ刊行を記念して企画さ 内大蔵さんの自叙伝的エッ 東京・東美教会伝道師の陣 東教区、同中部教区、 サート」(主催=日本キリス **찞記念チャリティー・コン** ホールにおいて 「陣内大蔵 京・早稲田奉仕園スコット ₹、観客一三六人を魅了し 霍教団社会委員会、同関 一僕んちは教会だった』 出 これはミュージシャンで 去る一〇月十二日夜、 東 〇番)を全員で歌った。会 ら、全国の教会やキリスト がなされた。またサイン会 コンサート終了後は陣内さ 会の支援のために献げられ、 能登半島地震で被災した教 関係者など大勢で賑わっ 場には家族連れなどをはじ きたい」(『讃美歌1』五二 グ・グレース」が演奏され、 ジが予定されている。「歌う 出演など音楽活動のかたわ んの呼びかけでさらに募金 益は新潟県中越、中越沖、 関東教区、中部教区からの 最後に陣内さんが特別にア ット曲に加え、「アメージン さん自身の手によるもの。 め 伝道師」としての活躍はま 教学校で「チャーチコンサ も催され、遅くまで多くの た。今回のコンサートの収 め、協賛の教団社会委員会、 レンジした「真実に清く生 じめ、テレビ・ラジオへの 人が列をつくり賑わった。 「心の扉」「空よ」などのヒ 当日は「僕は風、君は空 ト」を開く陣内さん。 教会での伝道・牧会をは 文中のイラストも陣内

の英語クラス、また学んでいた

さた。そのような神宮さんがこ から仏教色の強い環境で育って

発して、後に

は養護学校校長を

務めた。七尾

ոնքեր մեր մեր արդարարի արդարա に新設された養護 らでも。中学の英語教師から出

の種を蒔いた宣教師たち、信仰

加賀の地の伝道。この地に福音 力を尽くしてゆくことである。

の先達の志を継承してゆきた

と願っている。

入胆に聖書の言葉を引用しなが

ハ、能楽師として弟子をとるほ この実力者だった。 小さいとき

> るごとに伝えてきた。ときには 根ざした教育観、人生観を事あ

> > の形成」のために一役員として る信仰を告白し、伝道する教会 年度の標語に掲げた「主に対す の記念のことであり、教会が今

の聖句は、神宮さんの四〇年に 号る教員生活を支えてきた御言

「いと小さき者の一人に。」こ

神宮 弘さん

いと小さき者の 一人に



1929年、石川・金沢生まれ。 元県立平和町養護学校校長。馬 場幼稚園理事長。白銀教会員。

辞任で日本中は大混乱 九月十二日、安倍首相の突然の ており、どの新聞社もそうだと言 われ、さらに驚 がた。

う思いますか」とのことで、 話取材で「今回の突然の辞任をど その夕方、ある新聞社からの電 私な 浜松市在住のA氏とする」で、電 名前を出し、使用できないのなら 結局は「旧字が使用できるなら

通じる)、「イエスの名によって」

初代教会においては(現在にも

洗礼が施された。

格と実体を表すものである。

ように、名前は記号ではなく、

人

「名は体を表す」の言葉にもある

名前の 大切さ

字は旧字…真…でしたね」「ええ

その後の確認で、「まことさんの

りに感想を述べた。

新字…真…を使いたい」と言う。 しては、他新聞社とも協定ができ 名前を正確にではなく、簡単に間 と返事をすると「印字の関係で. に合わそうとすることに驚いた。 私は、新聞記者たる者が、人の さらに聞いてみると、名前に関 新字に余りこだ 話を終えたが、翌日の結果は旧字。 ば無効のはず。 の免状でも、 れるが、運転免 人によっては、 名 自分の名前の旧字・ 前が正確でなけれ 許証をはじめ、他 わらない方もおら る。

格を表し、イエスの実在を洗礼式 において告白しているからであ それは、イエスの名が実体と人

ろではなく、大牧者に、名を呼ん で頂くためにも、確かな字を使用 「たかが名前、されど名前」どこ

教団総会副議長 小 林